



ドイツ・アーヘン工科大学

理工系学生のためのオンライン短期研修

RWTH Aachen University Agile Innovation Online Winter Program

研修内容

大阪大学の協定校であるドイツの名門校アーヘン工科大学が、理工系学生のために、エンジニアとしてキャリアに欠かせない製品開発の基礎を学ぶ、2週間の英語によるオンラインプログラムを提供します。

アーヘン工科大学の著名な教授陣から、プランニングから商品化まで製品開発や改良に向けた包括的なプロセスや戦略をケーススタディを通じて実践的に学びます。グローバルなチームメンバーと協働することで、英語によるコミュニケーションスキルの向上も期待できます。その他、アーヘンの街のバーチャルツアーや交流会も開催予定です。修了後は、アーヘン工科大学から正式な修了証が発行されます。

まずは説明会へ気軽にご参加下さい。

研修期間 2023年2月20日(月) ▶ 3月3日(金)

授業時間 (日本時間) 17時～20時頃(予定)

対象学生 理工系学生(B1～D3)
(工・基礎工・理・情報科学・生命機能研究科など)

募集人数 10名程度(先着順)
※人数が多い場合は選考致します。

助成金
10～13万円!!
(現在、調整中)

研修費用 授業料 約15～20万円(現在、調整中)
実質学生負担：5～8万円(現在、調整中)

オンライン説明会 開催

1月6日(金) 12:10～13:00

事前予約はQRコードから
登録してください。



応募方法

募集期間

12月27日(火) ▶ 1月12日(木) ※正午まで

応募HP

<http://www.fsao.eng.osaka-u.ac.jp/japanese-students/overseas/#sec02>

研修HPのQR



Design, develop and prototype a user-centered product with your team!

本コースは、以下のポイント(予定)を含む、チームワークを多く取り入れたインタラクティブかつ実践的な内容です。実践を通して英語力を上げる絶好の機会でもあります。

- ・オンライン講義とチュートリアル
- ・メソッドの開発と適用
- ・事例に基づいた実践的な課題
- ・チームワークでの取り組み
- ・異文化交流会やソーシャルイベント
- ・バーチャルツアー



参加者の声

多様なバックグラウンドを持つ他の参加者と協働しながら課題に取り組むことで、様々なスキルが身に付いた!

異文化交流会を通して、現地とつながれた!

このプログラムで素晴らしい時間を過ごしました。主催者側の多大な努力により、対面でのものと同じように充実したものになるよう、企画された内容でした。特に、講義と交流イベントの両方は際立っていました。最先端のテクノロジーについて学ぶことは、私にとって本当に貴重な経験でした。唯一の後悔は、この研修にもっと早く参加しなかったことです。留学が早ければ早いほど、今後の勉強に意欲的になれるからです。このコースを受講して以来、私はこれまで以上にドイツが好きになりました。いつかアーヘンを訪れて、すべてを直接体験出来ることを願っています。

観察力、洞察力、交渉力など、今後社会に出てからも必要な力が身についた。

英語を「使う」という経験を通し、英語力の向上に繋がった!

オンライン研修に参加したことは、確実に私がこれまでに経験した中で最も記憶に残る経験でした。世界で最高の講師から学ぶ機会や、文化交流は想像以上でした。この研修のことは絶対に忘れません。

